

研修センター大教室

時間	発表者	ふりがな	所属	演題
14:30-15:30	セッションA『施設への導入と継続』			
座長： 大島 寿美子	沼上 久美子	ぬまがみ くみこ	社会福祉法人こうほうえん ケアホーム西大井こうほうえん	ユマニチュード®導入によるスタッフ意識とケアの質の変化 — ケアホーム西大井での実践を通して —
	竹内 雅代	たけうち まさよ	かみいち総合病院	ユマニチュード®研修による職員の意識と患者満足度の変化
	櫻 さおり	さくら さおり	社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院	ユマニチュード®浸透に向けた組織的支援の効果 ～病院全体での推進体制構築の実践報告～
	平 風音	たいら かざね	京都大学医学部附属病院	ユマニチュード®評価保清表の導入によるケアの振り返りとスタッフの意識変化
	中村 亮太	なかむら りょうた	特定医療法人 新生病院	短期集中かつ組織的なユマニチュード®の導入により職員のユマニチュード理解度・実践度が向上した事例
	石橋 小春	いしばし こはる	医療法人重喜会南福岡脳神経外科病院	ユマニチュード®ケアの再現性に必要な要素—チームブルーの挑戦—
15:30-16:30	セッションB『教育』			
座長： 伊東 美緒	膽畑 敦子	いはた あつこ	修文大学看護学部	訪問看護師を対象としたユマニチュード®技術の学習による認知症高齢者とのコミュニケーションへの影響 —質的分析による学習効果の構造—
	金子 一明	かねこ かずあき	市立大町総合病院	ユマニチュード®実践者育成4日間研修による病棟のケアへの影響
	中山 和昭	なかやま かずあき	かみいち総合病院	ユマニチュード®ケア技術を通じた看護職の気づきと意識の変容 ～看護ケアの振り返りによるメッセージの明確化～
	横山 文子	よこやま あやこ	足利大学 看護学部	分娩期ケア教育へのユマニチュード®応用の可能性—母親の安心感を高める支援ができる看護学生育成に向けて—
	宮下 知子	みやした ともこ	関西医科大学大学院 看護学研究科 博士前期課程 老年看護学領域	ユマニチュード®の包括的ケア技法演習による看護学生の介護施設実習での学び

研修センター第1教室

時間	発表者	ふりがな	所属	演題
14:30-15:30	セッションC『ユマニチュード認証施設』			
座長： 安武 澄夫	清水 克重	しみず かつしげ	社会福祉法人平成会介護老人保健施設掬水	ユマニチュード®を実践することで変化した利用者の生活
	唐澤 香代子	からさわ かよこ	社会福祉法人平成会介護老人保健施設わかな	ユマニチュード®ケア実現のために～ユニット風体制へ～
	伊藤 晃	いとう あきら	社会福祉法人平成会介護老人福祉施設松風	入居者の目標達成に向けた、個別支援計画（ケアプラン）作成の工夫と効果
	田村 陽平	たむら ようへい	社会福祉法人平成会介護老人福祉施設福寿苑	開かれた施設であるために
	荒崎 香苗	あらざき かなえ	社会福祉法人平成会介護老人福祉施設さわらび	認証への取り組みにおける成果報告～3方からの視点～
15:30-16:30	セッションD『施設への導入と継続・ユマニチュード認証施設・事例』			
座長： 杉本 智波	木村 聡	きむら さとし	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	認知症患者の放射線検査における接遇改善の試み —ユマニチュード®の理念を取り入れた関わりの効果—
	佐伯 ひろみ	さえき ひろみ	福岡県済生会福岡総合病院	患者さんを見守る体制の導入～ユマニチュード®を実践して看護補助者との協働を推進する～
	末弘 千恵	すえひろ ちえ	グループホームふじの家瀬野	外国籍介護職員へのユマニチュード®導入における母語支援の実践と課題
	藤原 香子	ふじわら よしこ	社会医療法人三宝会 南港病院	高齢者グループホームAにおけるユマニチュード®ブロンズ認証再々審査への取組 ～入居者のBPSDの改善と介護職員の負担度の変化～
	河野 礼子	こうの れいこ	リハビリ型デイサービス リハサロン祖師谷	ユマニチュード®ケアによる意思決定支援と支援受容力の変化を検証する

※発表開始時間は目安となります。

発表時間：発表7分+質疑応答3分

※プログラムの進行により開始・終了時間が遅れることがあります。

研修センター大教室

時間	発表者	ふりがな	所属	演題
11:30-12:15	セッションE『事例』			
座長： 狩野 恵彦	安藤 慧	あんどう けい	医療法人重喜会南福岡脳神経外科病院	「立つ」経験が自己肯定感を育む ユマニチュード®を用いたリハビリテーション実践報告ー
	佐藤 彩	さとう あや	市立大町総合病院 リハビリテーション科	認知症に伴うBPSDにより、介助困難に陥った症例 ～ユマニチュード®実践における効果及び今後の課題～
	八代 純子	やしろう じゅんこ	医療法人社団東山会調布東山病院	認知症高齢者に対するユマニチュード®技法の継続的実践がもたらす非薬物療法への期待
	荒谷 美波	あらたに みなみ	富山県立中央病院	ケアに拒否がある認知症患者へのユマニチュード®の効果
12:15-13:00	セッションF『事例・その他』			
座長： 関口 健二	安藤 夏子	あんどう なつこ	医療法人社団東山会調布東山病院	高度急性期病棟における看護師によるユマニチュード®を用いたケアの効果と課題
	松井 貴子	まついたかこ	足利大学 看護学部	ユマニチュード®の小児看護への導入
	篠原 信	しのはら まこと	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	乳幼児育児へのユマニチュード®の応用
	香山 壮太	かやま そうた	一般社団法人郡山医師会 郡山市医療介護病院	本人の意思の尊重と多職種で取り組みユマニチュード®の効果 ～看取り目的に入所した方の自宅退所に至る事例を通じて～

研修センター第1教室

時間	発表者	ふりがな	所属	演題
11:30-12:15	セッションG『事例』			
座長： 金子 一明	岡本 佳奈	おかもと かな	特別養護老人ホームふれあいの森	認知症のBPSD症状に対する事例検討
	黒澤 優子	くろさわ ゆうこ	社会福祉法人平成会有料老人ホームせせらぎ	自己選択し、自分らしく生きていくことの大切さ
	川野 鈴香	かわの すずか	医療法人博愛会額田病院	食思低下のある患者へのユマニチュード®技法を用いた関わり
	山形 由依	やまがた ゆい	社会医療法人三宝会南港病院 リハビリテーション科	言語聴覚士と歯科衛生士の協働によるユマニチュード®ケア技法を用いた口腔ケア ～関係性の構築によるケアの受け入れがよくなった一事例～
12:15-13:00	セッションH『事例』			
座長： 曾木 美佐	吉田 亮太	よしだりょうた	社会福祉法人健成会 高齢者グループホームしらなみ	ユマニチュード®認証への取り組みによりBPSDが改善した一事例 ～哲学・生活労働憲章・5原則を理解し実践につなげる～
	松澤 秀徳	まつざわ ひでのり	市立大町総合病院 リハビリテーション科	「立つ」の重要性を再確認した一例 地域包括ケア病棟での支援について
	酒井 紫織	さかい しおり	麻生リハビリ総合病院	アルツハイマー型認知症に脳出血を併発し経腸栄養だったが、多職種連携による ユマニチュード®ケアの実践で経口摂取可能となった事例
	長谷川 恵	はせがわ めぐみ		「排泄ケア」と手紙による「循環」への変化： 当事者の貢献と、負のスパイラルからの脱却をめざして

※発表開始時間は目安となります。

発表時間：発表7分+質疑応答3分

※プログラムの進行により開始・終了時間が遅れることがあります。